

平成28年度 第11回美郷町教育委員会議事録

日 時 平成29年2月14日(火)
15時00分～17時00分
場 所 美郷町役場3階入札室

<出席者> 教育長、竹下委員、日高委員、西原委員、芦矢委員、教育課長

<議 題> (1)平成29年度教職員定期人事異動の内申の承認について【承認】
(2)区域外就学の承認について【承認】
(3)文化財保護審議会委員の委嘱について【承認】
(4)美郷町ふるさと定住奨学金関係例規について【承認】

○教育課長 それでは引き続きの会議でお疲れのところですが、よろしくお願
いいたします。第11回的美郷町教育委員会をはじめさせていただきます。
教育長からご挨拶をお願いします。

○教育長 それでは、続いてお願いいたします。今日は4つの議題と、先ほ
ど町長が申しました銀山街道日本遺産の申請について、ちょっと遅
くなりましたが、ご報告をさせていただきたいと思えます。
今までいろいろな行事を前回の教育委員会から今回の教育委員
会までさせていただきましたが、レジュメにつけておりますとおり、
この前の日曜日に芦矢先生にお世話になって、鴨山カルタ会を行
いました。大変盛況であったと今朝の新聞に出していただいております。
今日は教職員の今年度の人事異動を検討したいと思います。
よろしくお願いいたします。

それでは、わたくしのほうで進めさせていただきます。
会議録署名委員ですが、芦矢委員さんと日高委員さんよろしくお願
いいたします。

会議ですが、今日一日限りでよろしいでしょうか。

はい ありがとうございます。

会議録を送らせていただいておりますが、いかがだったでしょう
か。

○西原委員 1か所誤字ですけれども、前回の議事録の2ページの真ん中あた
りで、1月15日に鴨山カルタ会というところの下の行ですが、
2月12日日曜日に改めさせていただくの「く」そこだけです。

○教育課長 はい、ありがとうございます。1か所ご指摘をいただきました。

○教育長

よろしいですか。ありがとうございます。

それでは会議録を1か所直しということで、ありがとうございます。
す。

それでは私の諸報告ですが、いまお配りさせて頂いたレジュメをお願いしたいと思います。

今後の予定ですが、4月まで毎日のように忙しいスケジュールです。明日は、文化財保護審議会を開かせていただきたいと思います。明後日は教育支援委員会、特別支援学級への就学の案件を新たに検討します。例年ですと8月末頃の1回で終わるのですが、今年度中途から「特別支援学級へどうだろう」ということがあって、2件あさってかかります。

今日決定をいただく人事異動の件については、17日までに届くように、浜田教育事務所へ送りたいと思います。

20日は本年度2回目のいじめ問題対策連絡協議会を開きます。

21日はみさと大学の運営委員会と君谷の町政懇談会、22日が銀山街道検討委員会、国指定史跡に申請するための事前準備の検討委員会を開きたいと思います。

それと22日から23日にかけて私は、日本ICT教育アワードといまして、ICT教育の全国首長会議というのができました。昨年秋に、島根県でうちはいち早く加盟させていただいて、優秀なICT教育を行っている自治体の審査会があります。うちも急きよつくったものを出したのですが、あいにく表彰される6つのなかには入りませんでした。私は審査ということで行かせてもらいます。

23日は別府の町政懇談会、24日が吾郷の町政懇談会と、先ほど課長が言いました議会の全員協議会がひらかれまして、そこで課長が奨学金の説明をさせていただきます。それと邑智小中学校の評価委員会、27日に教育委員会の臨時的職員さんの採用試験を行いたいと思います。

ICT支援員さんが1名プラス、邑智中学校の学校司書さんが退職されますのでそれが1名と、うちの事務職員さん1名。

○教育課長

学校支援コーディネーターも3年ということで試験をします。

○教育長

4名の方の採用をしたいと思います。2月28日が大和の小中学校の評価委員会、3月1日ですが中央高校の卒業式、美郷大学の卒業式。教員の人事異動の転居等内示をこの日におこないたいと思います。

今年の3月定例議会は3月3日から16日までに決まりました。それと、3月4日の土曜日から1週間佐和華谷展を行います。講演

会等は3月4日の土曜日、銀山街道の周知も兼ねて行いたいと思います。

それと、今年度の高校入試が3月7日の火曜日です。今年度から第二志望がなくなりまして、第一志望のみになります。あとで説明しますが、うちは高校の変更はありませんでした。

高校は今年度から一回出して集計をして、変更は一回だけはいいいよということでしたが、うちは両中学校とも変更はありませんでした。それと、11日の土曜日は中学校の卒業式ですのでよろしくお願ひいたします。

高校の合格発表は3月14日です。15日が教職員の一般内示。17日が小学校の卒業式ですのでこれもお願ひいたします。

人事異動の記者発表と新聞発表はお話ししましたように、24日の修了式の日新聞に載るということです。

3月28日に教職員の退任式をおこないますので、その前に最後の12回目の教育委員会をお願ひしたいと思います。

そのあと、管理職の送別会ですが、最初の予定は大和荘にしておりましたが、送別会を亀遊亭に変更させていただいて、歓迎会を中村旅館に変更させてもらいたいと思います。

歓迎会は4月5日着任式のあとに行いたいと思います。10日が始業式、11日が入学式です。

4月18日に毎年あります全国学力調査がおこなわれます。それでは次のページにあまり見せたくないんですが、12月に行われました県の学力調査の速報です。まだ来たばかりで分析をしておりませんが、この茶色いのが県の平均以下です。ほとんどが以下になっております。5年生と6年生の社会と理科が平均が出ておりません。これは、複式学級の関係で今年度平均が出ていないということが県からきております。

これを見ていただくと、小学校で県平均以上なのは3年生の邑智小の算数だけということになっております。5年生の邑智小がかなり悪いです。邑智小の5年生、4教科見ていただくと大和邑智共に10点以上、ひどいものは20点以上差があります。5年生はご存知のように35人学級で6、7人は発達障害の疑いがある子がいます。その関係で校長先生から相談がありましたが、答案を見たら全く書いていない子がいました。僕はしたくないなど、わるさ書きだけを書いた子がいました。その子達は全教科0点であったと。

しかし、これを出さないわけにはいかないもので、その時はクラスがいろいろ荒れていたこともあって点数がかなり低くなっております。それ以降は落ち着いて良い方向へ向っていると聞いています。5年生ももう終わりますし、来年の担任もすでに決めていただいて、全教職員で対応を考えてもらっています。

中1は町の平均も大和中が良いので英語以外は美郷町の平均の方が県を上回っております。分析してみないと分かりませんが、意識調査も行っていますのでどの教科が好きだとか嫌いだとか、どのくらい家で勉強をしているか分かってくると思います。3月の頭までには各学校の分析を出してもらうように指示を出していますが、先生方も忙しいので間に合うかわかりません。分析がしっかり出たから、ご意見を賜りたいと思います。

それでは次のページの新年度の子どもの人数が書いてあります。2月10日現在です。中学校の横の真ん中に転出転入がそれぞれでしております。今年は区域外就学がもう1名出まして、●●さんがバスケットで●●中へということで、新たに1名出て、2名が区域外就学で大田に転出ということです。転入は大和小と大和中に1名ずつ兄弟ですが増えます。一応こういう転出入の関係で邑智小学校が195人、前年度の当初に比べるとプラス7名です。大和小学校が68名でプラス4名、これはあくまでも前年度当初で、現在の人数とは違います。学校は5月1日が基準になります。5月1日と比べるとプラス7名とプラス4名です。

まだうちも今はこの人数ですが若干変わる可能性はあると思います。小学校が263名で11名のプラス、邑智中が1名プラスで73名、これは2人減になって1名プラスです。大和中が2名プラスの30名。中学校が103名でプラス3名。合計で昨年より14名多い366人です。いまいろんなものを集計していますが、市町村合併で美郷町ができた時より子どもの人数が5%しか減っていません。人口は21%減です。定住対策や子育て支援策の効果が出てきているのかと思います。子供の減少率は島根県で一番少ないです。

浜田管内でいうと、この12年で20%近い減少率になっていきます。うちはいまのところ5%で、いばるわけではありません。減は減です。

相対的にいうと邑智小・中が増えています。ただ残念なことに今年度がピークぐらいかなと思います。これでいきますと邑智小の4年生が中学校に入る年には邑智中学校は100名を出ます。

右の方の摘要欄に特別支援学級とか講師の人数を書いています。さきほど言いましたが学習支援員さんが、邑智小が町単の学習支援員さんが2名で、県単の学習支援員さんが1名で3名です。大和小が2名、中学校は両方1名ずつお願いをしています。

これで邑智小の1年生は32名が普通学級、特別支援学級が2名で34名です。島根県は小学校1年生が30名を超えると2クラスになります。1クラスでもいいですがサポートの教員を一人つけることができるので、これは各学校で選べます。うちは1年生と2年生だけが2クラスで3年生は今の人数でいくと1クラスになります。

すので教員の配置は講師です。教員さんは3年連続でクラスが保てないと正教員の配置はありません。

次のページに今年度の高校の進学先の一覧を付けております。今年度はこのようになっております。邑智中の大社高校ですが、2名ですが2名とも推薦で合格しました。野球と剣道です。飯南高校が5名、大田高校が5名、矢上高校が2名、中央高校が12名、石見養護の(1)というのは石見養護を受けてすでに通りましたが普通高校も受けたいということで今度受験はします。合計26名です。

大和中学校は松江高専が1名、出雲高校が1名、飯南高校が1名、大田高校が2名、明誠が1名で卓球で、すでに推薦合格しております。人数は少なくても6名です。

右の欄を見ていただくと中央高校が昨年7名から5名増えて12名、昨年飯南高校が少なかったですが1名から5名増えてこれも6名です。これで変更なく来ております。あと推薦で邑智中学校から1名女の子が中央高校へ学力推薦で合格しています。推薦は以上です。定員を超えているところはありませんでした。

○芦矢委員

明誠は野球ですか？

○教育長

卓球です。大和中は卓球部と剣道部だけです。大和は昔、明誠に多く行って、インターハイも出ていました。

最後に教育長会の資料をいろいろつけております。2回分です。先般の教育委員会があつてから1月31日の第6回と、この前の2月7日第7回の資料をそれぞれ付けています。まず6回目の資料をご覧ください。

黄色で線を引いておりますが、浜田管内は特別支援学級が17学級になったと。17学級増えたということです。ただしなくなったのが13学級あります。それから真ん中の大きな2番にありますクラスサポ、学びサポというのが2月23日にヒアリングがありますが、これは学びサポートというので、普通学級にいると少し大変な生徒をサポートしてくれる講師をつけてほしいという申請を邑智中学校がしましたが、枠がないので難しいかなと思います。

下にこサポさんは邑智小が県単のにこにこサポートを申請して、これは間違いなく通ると思います。

次のページに右上にメモをしていますが、協議人事というものがあります。異動人事に添わない人事のことで、例えば2年で異動したいが原則3年なので、配偶者が松江へ異動になったので自分も一緒に行きたいなどいろんな協議例がありますが、昨年まではほぼ協議人事はだめでした。今年度は少し上向きになって、融通が利くようになったと思います。右のほうに教頭と書いていますが、行政か

ら中学校で1名小学校6名が採用であり、これを全部総合しますと益田管内の校長先生・教頭先生がすごく不足したと。ということは益田管内の出身者が少ないので浜田、出雲管内から送らなければいけなくなります。特に中学校の管理職がないということがここに詳しく書いてあります。これはまたご覧いただきたいと思います。

その次のページにこれは全般的なことですが教員の免許上の調査が29年度に新たに行われるという事が次のページの資料1に書いてあります。資料2には子供の人権侵害の校内体制(学校教職員が頑張っているか)の集計の資料ができています。県内の合計の割合が出ています。最後のページをご覧いただきますと今年度の新規採用の教員の配置予定が出ております。浜田管内の教員が足りなかったので小学校教諭のところを計18名と書いておりますが、当初は12名でしたが、6名増やしてもらって18名になりました。中学校も当初6名の予定が8名になり、2名増やしていただいております。これが最終です。

次の7回目の資料をご覧ください。下に浜田教頭・校長と書いておりますが浜田教育事務所管内の校長試験を通った方の登載残が小学校1名、中学校3名おられますが、全て校長先生、教頭先生が同時異動になりそうなので、1年止めたという事です。同じ学校の校長先生、教頭先生の同時異動はすごく嫌がりますので、ほぼゼロにしています。教頭先生は登載残はゼロです。来年はどうなるのかなと思っています。

主幹別というのは主幹教諭が今、浜田管内に小学校5名、中学校5名の計10名で、一つの学校に1名ずつおられます。この主幹教諭は教頭試験に通った方です。一度主幹教諭になると、2年はいないといけなくなります。原則ですので1年で出られる方もいます。2年主幹教諭をすると教頭を1年したことになります。

次のページと資料2をご覧ください。人事異動の内示の日程が事細かく書いてあります。まず一番目は転居内示ですが、3月1日10時に事務所から私のところにメールできて、本人には16時以降。一般内示も同じです。新規採用の教員だけには、早めの2月22日に連絡がいくようになっていきます。あくまで一般内示の発表のある3月15日以降に学校等に連絡をするように言っております。私の方は以上です。

次の議事に移らせてもらいます。これは分かり易くするために人事異動の一覧表は私の手作りです。

実際の内申は次のページの2枚になります。小学校、中学校それぞれ県費負担教職員の異動についてです。分かりにくいので取り扱い注意の方を見て下さい。

まず邑智中学校ですが藤住先生、理科の先生ですが3年経過をし

て江津の少年自然の家に。社会教育施設へ行きたいということです。隠岐で派遣の社会教育主事を4年やっております。その代わりに理科で瑞穂中学校の渡部典子さん。邑智中の二人目ですが日高博美先生で、7年間邑智中でお世話になりました。瑞穂中へ行かれます。その代わりに川本中学校の升本先生。今は川本中の野球部の監督さんです。音楽ですが今までは期限付き講師の今田先生でしたが、小学校の新規採用になりまして、江津へ新採として行かれます。代わりの講師さんが決まっております。今回決まっているのはあくまで正規教員だけです。先ほどお話しましたように学校司書の尾原さんが辞めさせてほしいということで代わりを募集しております。

大和中は藤井校長先生が4年間勤めていただきまして、地元であります大田西中へ転任です。代わりに中学の管理職が足りないということで、邑智小学校の阿川教頭先生が大和中学校の校長として行かれます。若い頃に三刀屋中に6年勤めておられました。小学校の先生でも中学校に勤めた経験のある方を優先して選んでいます。大和中の佐々木先生ですが、川本中学校へ行かれます。代わりが新規採用の松浦瑞穂さんです。全くの大学生だと思います。中学校一級と高校一級の国語の免許をお持ちです。

大和中は今年特別支援学級が新設ですので、先生が一人プラスです。越間康弘さん。石見中の特別支援の専門の先生に来てもらいます。主事の荒川さんは5年目になりますが、正規の事務職員はつきませぬので、引き続きお願いします。学校の方からも継続の要望が出ています。

邑智小ですが、さきほど言いましたが、阿川教頭先生が大和中へ行かれます。代わりの教頭として生越先生が行くことになりました。本来は生越先生は邑智小の教頭にはなれないですが、うちの教育委員会は旧邑智町にありますので旧町村から旧町村内への承認は本当はできないんです。承認する場合は大和なら行ける。異動ルールに書いてありますが、私の判断で大和小よりも邑智小へお願いをして来てもらうことになりました。

田中芳子先生とって、現在育児休暇中ですが、そのまま家の近くの江津へ帰りたいということで、江津の渡津小へいってもらいます。代わりの先生が齋藤佳那さん。現在呉市立広小学校というところの正教員です。試験を受けられて島根県の教員になられました。小学校一級と司書教諭の資格をお持ちです。佐々木先生が地元の岡見小へ行かれます。3年間お世話になりました。代わりが新卒ですが土佐英明さん。さきほど言いましたが一年生が2クラスになりますので、一人定数増ということですが、2年間しか2クラスがないので引き続き山下先生に講師としてお願いをしたいと思います。

県単のこサポとしてお世話になりました吉川先生がやめられ、

代わりに、田邊夏南さん、島根県の正規教員でしたが、現在は邑南町の学習支援員をされています。小学校一級、中高それぞれの一級の理科の免許をお持ちです。

大和小ですが高橋教頭先生が定年退職です。代わりに玉木宏明さん、安来の小学校主幹教諭2年目です。武谷先生ですが浜田の周布小に行かれます。代わりが中途採用ですが、牛尾直樹さん、大阪市住吉川小学校の正教員をされていた方です。昨年から蒲生先生に期待教員をお願いしています。来年度も引き続きやりたいということでしたのでお願いします。先生方や、子ども達からの評判も良いようですので。

一番下ですが生越先生が邑智小学校の教頭ということで、代わりに南口周哉さん。生越先生とは学校で一緒に勤められたこともあります。

新規採用が多いですが、初任者研修が必要な方が2名おられますが大和中に松浦瑞穂さんと邑智小の土佐英明さん。邑智小は初任研、指導教官ありと書いていますが、指導教官は高木先生にお願いすればと校長が言っておりますので。ただ、大和中の国語の指導教官がなかなか見つからずに、いま校長先生が探しています。中学校は週2時間ほど指導教官の方に授業を1時間見てもらって、1時間指導をしてもらうようにしています。

邑智中に剣道の先生がいなくなります。今年はどうしても引っ張って来れませんでした。来年は必ず。中学校は教科が空かないと入れられません。

次に区域外就学についてですが課長から説明をお願いします。

○教育課長

区域外就学の承認についてですが、区域外就学の協議書が大田市教育委員会から送られてきましたので、それについて協議をお願いします。

●●小学校6年生の●●さんです。住所は●●●●です。希望される学校は大田市立第一中学校で就学期間は平成29年4月1日から平成32年3月31日までです。申請理由は29年度から●●中学校に就学予定ですが、進学後も現在取り組んでいるバスケットボールを続けたいという想いがありまして、バスケットボール部のあります大田市立第一中学校へ希望されるものです。審議をお願い致します。

○芦矢委員

しょうがないですね。

○西原委員

そうですね。(他の委員もうなずく)

○教育長 仕方がないですね。それではそういうことで。では次の議題を。

○教育課長 次の資料です。美郷町文化財保護審議委員の選任についてという事です。文化財保護審議会委員さんにつきましては町の文化財保護条例のなかで規定をされております。その規定の中では審議会の委員は6人以内を持って組織し学識経験者の内から教育委員会が委嘱するとなっております。

現在、28年4月1日からお願いをしております委員さんは、林諄さん、野村眞さん、倉橋勝二さん、藤原修司さん、振井久之さん、の5名でした。振井さんは11月にお亡くなりになりましたので、後任ということでお願いをしたいと考えておりますのが、三上利三さんです。今現在、教育委員会でやなしお道の国史跡指定関係で古文書の読み下しをしていただいております。臨時職員という身分ではありますが常時雇用ではありませんので、問題はなかろうということを確認しました。

委員の任期は2年間となっておりますので、本日承認をいただきましたら、明日から2年間ということで委嘱をしたいと考えております。私からは以上です。

○教育長 いかがでしょうか。大変文化財に詳しい方です。

○4人の委員 はい。(うなづく)

○教育長 ありがとうございます。それでは、次の奨学金について。

○教育課長 奨学金については、総合教育会議で説明させていただきました。現在例規審査を受けておりまして、例規の中の記述は変わりますので、趣旨について承認をいただければそれで進めさせていただきますと思います。

○教育長 条例と規則に分けておりますが、条例は議会にあげないと改正できませんが、規則は教育委員会で定めますので、教育委員会でできます。できれば細かいところは規則でやりたいと思います。いかがですか。

○芦矢委員 退学して仕事をするといった場合はどうなるのかな。奨学金を停止したらすぐ返すというわけではないでしょう。

○教育課長 返還の理由に当たらなければ、返還を求められないと思います。

- 教育長 大学を辞めたのにそれを申請していなかったら、虚偽ということで返還理由にあたるわけですね。
- 教育課長 はい、大学を辞めていたのにそれを黙っていて給付を受け続けたというような場合は、虚偽の申請をしていることになりますので、返還することになりますが、2年間給付を受けて大学を辞め、美郷町に就職した場合などは要件を満たしていると思います。
- 教育長 選考委員会で見てもらって、最後は教育委員会で決定になります。
- 教育課長 条例も規則も他の市町のもの参考にしましたが、まだこれからいろいろと手を加えないといけないと思います。
- 教育長 条例、規則にはいろいろと決まりごとがありますので、それに照らして審査してもらっているところです。
- 芦矢委員 今日のところは、協議をして意見があったら言うくらいで、細かいところはまだ何も言えませんね。
- 教育課長 はい、まだこれから変わっていくところもあると思います。
- 教育長 大きなところは、定住が目的だということと、支給額が30,000円、40,000円、50,000円であるということ。卒業後の定住を2年以内にしようか、3年以内にしようかいろいろ考えましたが、ある程度社会経験をつんでと考えると、5年くらいがよいと考えました。あまり長く置いてしまうと、定住に結びつかなくなってしまうので、5年以内に。定住期間も5年としました。
- 芦矢委員 高校生、大学生のみなさんの進路を縛るものではなく、町として受け皿があるんだよというメッセージが出ればよいと思います。
- 教育長 勉強して、帰ってきて町のために頑張ってもらいたいということです。大体のところは、よろしいでしょうか。課長が言いましたように、例規審査で条例規則の書き方も変わってくると思いますので。
(委員全員 うなずく)
ありがとうございます。
最後に報告事項です。日本遺産申請についてですが、大変遅くなりまして申し訳ありません。新聞報道がありまして、それを今日の資料にもつけています。

○教育課長 「平成29年度日本遺産の申請書類の提出について」というホッチキス止めした資料と新聞記事です。概要は新聞を見ていただいたほうが分かりやすいと思います。

○教育長 尾道まで銀を運んでいた道、銀山街道ですが、島根県で大田市、飯南町と美郷町、広島県で三次市、世羅町、上下町、尾道市。一緒に日本遺産申請をしようと尾道市から声かけがあって進めることになり、昨年担当者が何回か会議をしました。尾道市は観光が目的です。

○教育課長 ここに日本遺産のパンフレットがありますが、これに載せようと今申請をしています。平成29年1月26日に三次市教育委員会から申請が出され、4月に登録審査、5月上旬に結果公表になります。ストーリー構成文化財一覧をご覧ください。9番の箱茂の松からはじまり14番まで美郷町の関係が載っています。47番には宰領に出された料理ということで、ゆるりさんで出される料理です。

それから、「日本遺産を通じた地域活性化計画」ですが、日本遺産に登録になりましたら、次はそれぞれの市町でガイド養成やサインの整備などの取組が必要になります。

○教育長 うちが国の史跡指定をめざしていますので、機会としてはよいと思います。相乗効果があるのではと思います。また、資料をお読みいただければと思います。よろしく願いいたします。

他はよろしいでしょうか。それでは教育委員会を閉じさせていただきます。